

“交通死亡事故 連続発生”

秋の全国交通安全運動期間中、市内で交通死亡事故が連続して発生しました。
一人ひとりが交通安全意識を高め、交通ルール・マナーの遵守を徹底しましょう。

9/22日 (火) 5時00分頃	9/24日 (土) 16時10分頃
西大淵地内	下土方地内
国道150号	市道
乗用車 (60歳 男性) × 歩行者 (77歳 男性 死亡)	大型バイク (37歳 男性 死亡) 単独

気を付けよう 知らない道より慣れた道
交差点の「止まる・見る・待つ」の徹底

交通安全運動の重点

子供と高齢者を始めとする歩行者の安全確保

- 1 歩行者の交通ルール遵守（横断歩道を渡ること、信号機に従うこと等）の徹底
- 2 歩行中の子供と高齢者の安全確保（通学路等での見守り活動推進、高齢者自身が加齢による身体機能変化を理解し安全行動の実践を促す等）

夕暮れ時と夜間の歩行者事故等の防止及び飲酒運転の根絶

- 1 夕暮れ時と夜間における死亡事故の特徴を踏まえた交通安全教育等の実施
- 2 運転者の歩行者等への保護意識向上
- 3 高齢運転者の交通事故防止
- 4 地域等において「飲酒運転を絶対にしない、させない」という「飲酒運転を許さない社会環境」の醸成

自転車の交通ルール遵守の徹底

- 1 自転車利用者自身の安全確保（ヘルメット着用推奨等）
- 2 夕暮れ時の早めの灯火点灯と反射材用品等の取付促進
- 3 自転車の交通ルール遵守と交通マナー実践の徹底
- 4 静岡県自転車条例の周知（定期的な点検整備、自転車損害賠償保険への加入促進）

自発光式反射材の着用推進

- 1 自発光式反射材の着用 P R や自動車・自転車前照灯の早めの点灯、ハイビームの活用